

～10人の議員が登壇し、活発な議論を展開～



町政を問う

一般質問

3月定例会

議員	質問事項	ページ
井砂 善榮	若者の定住化に安価な住宅を提供しては 農地の借り手に助成金を	11
佐藤 定男	「国見の教育ビジョン」が目指すものは何か	12
東海林一樹	商店街と交流の場をどのようにつなぐのか	13
松浦 常雄	豪雪による国道大渋滞への対応は 通学路の安全対策は	14
村上 晴夫	新年度の人件費が増加しているが	15
阿部 泰藏	迷惑空き家対策として条例制定を 全国学力テスト結果公表を	16
志村 良男	国道拡幅改良工事の促進を 県北中からの旧国道を歴史街道として整備しては サービスエリアへの町道を改良すべき	17
渡辺 勝弘	少子化対策として婚活イベントを	18
渋谷 福重	光明寺町内会の町道整備の促進を	19
浅野 富男	家賃滞納者への対応は	20

質問、答弁は要約して掲載しています。会議録全文は、町議会ホームページに掲載予定です。[<http://www.town.kunimi.fukushima.jp/groups/gikai/>]

一般質問とは、議員が町政全般にわたり執行状況や将来に対する方針など、諸問題について質問を行い、政治姿勢を明らかにするものです。

Q 若者の定住化に安価な住宅を 提供しては

A 新たな協議会を設置し今後検討していく

問 当町でも新生児の誕生が減少している。少子化対策として保育料を無料とする考えは。

課長 子育てに

対する不安感が大きい多子世帯の経済的負担の軽減を図るため、第2子の保育料を半額、第3子以降

は全額無料にしている。

問 自家用車での幼稚園送迎の保護者負担を軽減するため助成金支給を。

課長 国見まちなかタクシーを利用した場合には、全額または一部助成を行っている。自家用

車の利用は今後、財源確保を含め慎重に検討する。

問 働く場を確保するため、町内にある工業団地の未利用地への企業誘致を促進しては。

町長 大震災以降、業の進出は非常に厳しい状況である。しかし、町内にある未利用地を解消するため、今年初め、所有する会社のトップに直接、協力を請をした。これからも積極的に動き、少子化対策につなげていく。

問 若い夫婦の定住を促進するため、町営住宅の家賃を安くするとか、町で民間住宅を借り上げるなどの対策はどうか。

課長 保健福祉 新年度にこの課題を含め町の少子化対策全般に対応するため、役場内に推進班を設置し、有識者による協議会を立ち上げ検討していく。

問 農業委員会として耕作放棄地解消対策をどう進めているのか。

課長 農業委員 現地を調査し、荒廃の程度に応じて所有者などに改善策の提示や貸し借りを進めるなどの活動をしている。

問 以前農地の借り手に助成金を交付していた。復活できないか。

課長 産業振興 新年度地域営農を推進する計画づくりに着手する。この計画により、借り手である認定農業者などは一層有利な国などの助成制度が

活用できる。

問 現在進めているほ場整備に光明寺地区が参加しないというが、禍根を残さないか。

課長 産業振興 まずはこの合意形成が前提である。新年度の計画づくりの中で協議を進めてほしい。

農地の借り手に助成金を

問 山間部の耕作放棄地の解消策は。

町長 山林に隣接し農地に戻すことが困難な所は造林事業を活用し山林に転換を図っていきたい。

課長 産業振興 新年度地域営農を推進する計画づくりに着手する。この計画により、借り手である認定農業者などは一層有利な国などの助成制度が



井砂善榮議員



入園式でも元気の園児たち
(くのみ幼稚園)